

まいばら協働事業提案制度 平成24年度本募集 審査結果

| 番号 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | 審査結果 | 条件・意見 | 講評 |
|----|------------|------------------------------------|---|--------------|---|--|
| | | 団体名 担当課 | | | | |
| 1 | 自由提案 | エコ観光型 レンタルビークル | 米原市の各駅には、その周辺に魅力的な観光資源が多く存在するにもかかわらず、そのアピールがされていない。環境に配慮した乗り物(電動バイク、電動自転車)を使い駅を起点とした観光を提案する。 まずは、市のイベント時や観光客でにぎわう期間に駅前をターミナルとしてモデル実施を行う。 | 不採択 | — | 計画の実現には事故対応、連携機関との調整など課題が多く心配です。 観光振興としてのアピールと計画性が弱いと感じられます。 |
| | | NPO法人 街・人いきいきネットワーク | | | | |
| | | 商工観光課 | | | | |
| 2 | 自由提案 | 地域で子どもを育てる “冒険遊び場” | 子ども達が自然の中で自由に遊べる環境を整え、健全な成長を支援することを目的に、「冒険遊び場」を醒井小学校区でモデル設置する。親の相談場所、交流場所として、また地域のお年寄りに見守り人として参加してもらうことで、地域で子育て子育てのまちづくりを実践する。3年後の体制確立を目指し、以後は市内の各地域へ広げていく。 | 採択 | — | 遊びを通じた地域による子育て、子育て支援のモデルとして、今回特に高い評価を得ました。米原市内の他の地域にも広げられることを期待します。子ども会や学校などとの連携で、この点においては行政も積極的に協力してください。 また、実施については地域の理解や協力が得られるよう努力してください。 |
| | | 上丹生プロジェクトK | | | | |
| | | こども元気局 | | | | |
| 3 | 自由提案 | 米原市内看板マップ作成による市内看板設置状況の現状把握とメンテナンス | 市内には、設置された後の管理がされておらず危険な状態で放置された看板が多い。市内全域を網羅するシルバー人材センターの会員により、これら看板の現状調査を市内全地域で行い、集落ごとのマップに落とし込む。補修、撤去等のメンテナンス、集落ごとの特徴を把握し自治会などとの協議に役立てる他、米原市全域での環境美化と安全管理の向上と意識の高揚を図る。 | 不採択 | — | 看板の現状を改善することの必要性については認められるところですが、まずは自治会による実態把握が有効であると考えます。団体が調査された近江地域の実態を参考に、自治会への取組に広げられないか、行政としての方針を決めて働きかけてください。 |
| | | 公益社団法人 米原市シルバー人材センター | | | | |
| | | 環境保全課 | | | | |
| 4 | 行政テーマ 1 | 米原市交通まちづくり 調査企画事業 | 公共交通の質の向上や積極的な公共交通利用のために、実態や課題を調査し施策提案を行う。バス・乗合タクシーの利用者、非利用者へのヒアリングと、市民へのアンケート調査を行うことで実態を把握し、利用者増につながる要因を探る。 公共交通の衰退を回避し、地域の活性化を目標に行う。 | 不採択 (意見付) | 米原市の公共交通調査を行政が必要としていることから、一般施策として調査を実施されるべきと考えます。 | 研究会が米原市で市民と行政の協働関係をどのように促進できるかに疑問が残ります。 また、住民の意識啓発に踏み込めるような、アンケートやヒアリングを可能にするためにも住民参加型の手法の開発が必要です。 |
| | | 都市交通ユニバーサルデザイン研究会 | | | | |
| | | 防災危機管理局 | | | | |

| 整理番号 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | 審査結果 | 条件・意見 | 講評 |
|------|--------|------------------|--|--------------|---|--|
| | | 団体名 | | | | |
| | | 担当課 | | | | |
| 5 | 行政テーマ4 | 米原まちづくりネットワークの構築 | <p>まちづくり団体と市民の接点を増やし活動参加へのハードルを下げることで、活動の継続性、発展性の課題を解決する。主に市内活動団体やこれから活動を始めようとする人への情報発信と交流の場を提供する。</p> <p>平成25年度は「人と人」が直接接点を持つ機会にこだわり、現地訪問やヒアリングによる情報収集と整理、カフェ形式の活動紹介の場、まちづくり体験イベントの開催、交流会を実施する。</p> | 採択 (条件付) | <p>今回の行政テーマが求めるネットワークの構築を進めるためには、本提案事業が中間支援組織としての運営を目指しており、中核的な組織となり行政と協働で進めていくことが有効であることから採択とします。特にITを利用した情報発信の分野では、No6「米原まちづくり情報発信支援」やNo7「まいばらチャンネル」の提案事業との連携を担当課も交え今後調整してください。</p> | <p>団体と個人をマッチングする支援のイメージが強いのですが、一つ一つの団体の把握や課題も知った上で応援してください。</p> |
| | | ルッチまちづくりネット | | | | |
| | | 政策調整課市民協働推進室 | | | | |
| 6 | 行政テーマ4 | 米原まちづくり情報発信支援 | <p>米原市内で活動するまちづくり団体をインターネット上で結び付け、同時に活動の情報発信も行うサイトを立ち上げる。参加する団体のホームページの最新情報とリンクすることで、更新頻度が上がり情報発信力が高まる。米原でのまちづくり活動を一括して情報発信すること、ITを活用した情報発信の方法について、団体への支援を行う。</p> | 不採択 (意見付) | <p>No6「米原まちづくり情報発信支援」、No7「まいばらチャンネル」については、「米原まちづくりネットワークの構築」事業と連携した事業の実施を行うために担当課との協議も行った上で、両事業、両団体の強みを活かした米原市まちづくりポータルサイトを構築するべきと考えます。事業の必要性は認めますが、担当課との協議を十分に行い、双方協力のもと事業の計画を進められるよう事業の再構築が効果的と判断し、今回の採用は見送ります。</p> | <p>情報、人、双方のネットワークづくりが大切な事業です。継続性の高い運用手法を構築する必要があります。他事業との連携により、さらに効果があるものと期待します。</p> |
| | | 米原IT推進部 | | | | |
| | | 政策調整課市民協働推進室 | | | | |
| 7 | 行政テーマ4 | まいばらチャンネル | <p>米原市のまちづくり、市民協働の専門ホームページを作成し、市民活動団体の紹介やイベントのお知らせ、人の紹介等をインターネットのユーチューブ生放送番組を活用して定期的に発信する。写真と活字だけでなく動画での活動団体紹介もあわせることで、より身近にリアルに情報発信できる。</p> <p>また、動画を活用した情報発信の講座なども実施することで、情報の中間支援に対する人材を育成し市民へのまちづくりへの参画の機運を高める。</p> | 不採択 (意見付) | <p>No6「米原まちづくり情報発信支援」、No7「まいばらチャンネル」については、「米原まちづくりネットワークの構築」事業と連携した事業の実施を行うために担当課との協議も行った上で、両事業、両団体の強みを活かした米原市まちづくりポータルサイトを構築するべきと考えます。事業の必要性は認めますが、担当課との協議を十分に行い、双方協力のもと事業の計画を進められるよう事業の再構築が効果的と判断し、今回の採用は見送ります。</p> | <p>STUDIOこほくとしての専門性を活かした自主、独自事業の推進が市民活動の活性化につながると感じられます。他事業との連携により、さらに効果があるものと期待します。</p> |
| | | STUDIOこほく | | | | |
| | | 政策調整課市民協働推進室 | | | | |

| 整理番号 | 区分 | 事業名 | 事業内容 | 審査結果 | 条件・意見 | 講評 |
|------|--------|--------------------------------|---|-------------|-------|---|
| | | 団体名 | | | | |
| | | 担当課 | | | | |
| 8 | 行政テーマ2 | わが子を伝えるサポートブック～障がい支援のスグレもの～ | 保護者や周りの支援者が子どもの成長記録を共有できる「相談支援ファイル」を活用し、発達障がいのある子どもたちの発達や支援の記録を残すことで、情報をつなぎ、子どものライフステージにあわせたよりよい支援ができるとともに、地域社会の理解につなげる。発達障がいに対する理解を深めるための講演会や保護者同士の情報交換や相談員の育成等を行う。 | 採択 | — | 市の継続的な支援と協働による実施が必要な事業であり、今回高い評価を得ています。ファイル自体が、発達障がいにと特化せず、保育、学校など包括的に活用されることを望みます。 |
| | | 特定非営利活動法人 発達障がいサポートネットでこぼこフレンズ | | | | |
| | | 福祉支援局 | | | | |
| 9 | 自由提案 | 米原のタウン情報「まいスキ」発刊 | 様々な業種のネットワークを有する団体と行政でつくる情報発信ツールとして、保存、活用できるタウン情報誌を発行する。米原市内の情報にこだわり、市内の産業振興と米原市再発見を目的とする。平成25年度は年4回の発行。 編集会議で年4回分のテーマを決定し、各号のテーマに沿った様々な視点での情報を掲載する。全戸配布に加え、銀行、美容院、病院など待ち合いのある施設に設置をお願いする。 | 採択 | — | 早期の自立を目指してください。市の発行する広報誌との調整を行う他、様々な機関との連携を図ってください。 |
| | | まいばらフリーペーパー | | | | |
| | | 政策調整課市民協働推進室 | | | | |
| 10 | 自由提案 | Myばらで米原のまちづくり | 「Mばら」をキーワードに、だれもが参加できるまちづくり活動の機会をつくることで、活力ある元気な米原のまちづくりを推進する。公共施設の植栽イベントの他、参加者に定期的に栽培メッセージカードを送って情報発信を行う。またバラにまつわる写真や趣味の作品を集めた作品展、交流会を実施することで、これまで接点のなかった人々を繋ぎ、誰もができるまちづくり活動へのきっかけとする。 | 採択 | — | 公共施設への植栽から、市民参加の取り組みへと広がりを見せており、まちづくり活動へのきっかけづくりとして期待します。市内でバラの植栽が進んだ時の環境負荷について調査をしてください。 |
| | | Myばらプロジェクト | | | | |
| | | 政策調整課市民協働推進室 | | | | |
| 11 | 自由提案 | 伊吹の天窓 | 人々の交流の場であり、年一度の多様かつ大規模なワークショップとして位置づけた里おこしイベント「伊吹の天窓」の開催をきっかけに、米原市の魅力や課題をインターネット(ホームページやSNSなど)を利用して継続的に情報発信する。 また学生や若者のグループが定期的に地域で活動する仕組みを作ることで、継続的な交流に繋げる。 | 採択 (条件付) | — | イベントは外部からの注目もあり、効果が期待できます。3年目となる来年度はその効果を明確にできるように計画にあたってください。さらに日常の交流を高めるモデルとしてのプラスアルファの事業も検討してください。 |
| | | 伊吹の天窓実行委員会 | | | | |
| | | 水源の里振興室 | | | | |

平成24年度まいばら協働事業提案制度 行政テーマ一覧

| | テーマ事業名 | 内容 | 担当課 |
|---|------------------------------|---|--------------|
| 1 | らくらく生活交通調査企画事業 | バス・乗合タクシー等の生活交通の効果的な乗車率の向上のための調査・仕組みづくり | 防災危機管理局 |
| 2 | 子育てや特別支援のための相談支援ファイルの活用方法と啓発 | 子どもの発達記録を残し、保護者や周りの支援者が記録を共有できるファイルを作成することから、そのファイルの活用方法と普及 | 福祉支援局 |
| 3 | まいばら体操の普及 | 健康づくり運動「まいばら体操」の普及 | 福祉支援局 |
| 4 | 市民活動ネットワーク事業 | 市内で活動する団体やこれから活動したいと考える個人に対する、情報ネットワークづくりと交流の場の提供 | 政策調整課市民協働推進室 |